

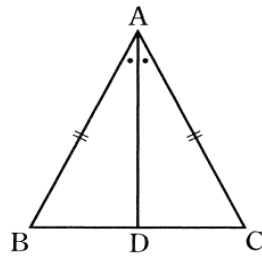
1. 特別な三角形

基本ワーク

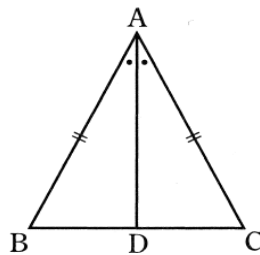
1 例題 二等辺三角形の性質

$\triangle ABC$ で、 $AB=AC$ ならば、 $\angle B = \angle C$ である。このことを、 $\angle A$ の二等分線と底辺 BC との交点を D として、証明せよ。

考え方 $\triangle ABD \equiv \triangle ACD$ を示し、このことから結論を導く。



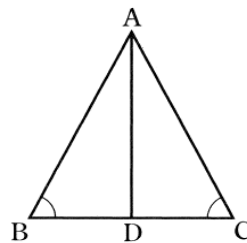
2 右の図のように、 $AB=AC$ の二等辺三角形 ABC の頂角 A の二等分線と底辺 BC との交点を D とするとき、 $BD=CD$ 、 $AD \perp BC$ であることを証明せよ。



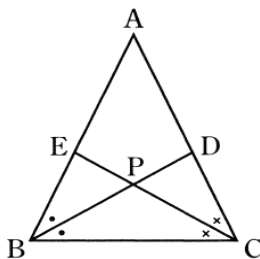
3 例題 二等辺三角形の条件

$\triangle ABC$ で、 $\angle B = \angle C$ ならば、 $AB=AC$ である。このことを、頂角 A の二等分線と底辺 BC との交点を D として、証明せよ。

考え方 $\angle B + \angle BAD = \angle C + \angle CAD$
また、三角形の内角の和は 180° から、 $\angle ADB = \angle ADC$ を示す。



4 右の図のように、 $AB=AC$ の二等辺三角形 ABC の $\angle B$ 、 $\angle C$ の二等分線と辺 AC 、 AB との交点をそれぞれ D 、 E とし、線分 BD と線分 CE の交点を P とする。次の各問いに答えよ。

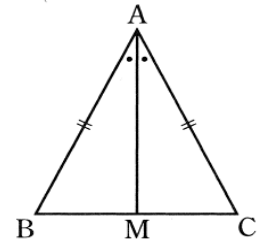


- (1) $\triangle PBC$ は二等辺三角形であることを証明せよ。
- (2) (1)を利用して、 $\triangle EBP \equiv \triangle DCP$ であることを証明せよ。

ポイント

● 二等辺三角形の性質

- ① 2つの底角は等しい。
- ② 頂角の二等分線は、底辺を垂直に2等分する。



$\triangle ABC$ で、 $AB=AC$ ならば

- ① $\angle B = \angle C$
- ② $\angle BAM = \angle CAM$ のとき、
 $BM = CM$ 、 $AM \perp BC$

ポイント

● 定理の逆……ある定理の仮定と結論を入れかえたものを、その定理の逆という。
定理の逆は、正しいとは限らない。

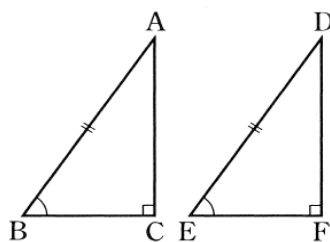
例 $\triangle ABC$ において、
定理… $AB=AC$ ならば、
 $\angle B = \angle C$
定理の逆… $\angle B = \angle C$ ならば
 $AB=AC$

● 二等辺三角形の条件……2つの角が等しければ、その三角形は等しい2つの角を底角とする二等辺三角形である。

基本ワーク

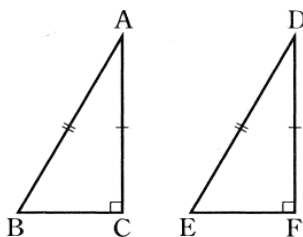
5 例題 直角三角形の合同条件

2つの直角三角形 $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ で $\angle C = \angle F = 90^\circ$, $AB = DE$, $\angle B = \angle E$ のとき, $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ であることを証明せよ。



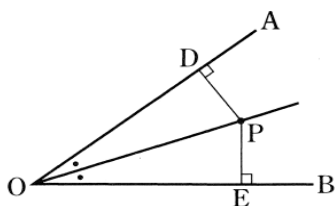
考え方 $\angle A = 90^\circ - \angle B$, $\angle D = 90^\circ - \angle E$ だから, 1辺とその両端の角が等しいことになる。

- 6 右の図の直角三角形 ABC と DEF で, $\angle C = \angle F = 90^\circ$, $AB = DE$, $AC = DF$ である。 $\triangle DEF$ を辺 DF が辺 AC に重なるように移動して, $\triangle ABE$ をつくることにより, $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ であることを証明せよ。



7 例題 直角三角形の合同の利用

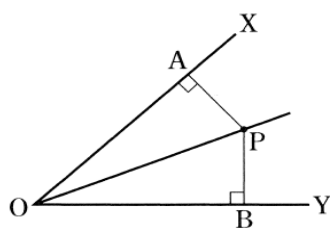
右の図のように, $\angle AOB$ の二等分線上の1点を P とし, P から OA , OB へ垂線をひき, OA , OB との交点をそれぞれ D , E とする。



このとき, $PD = PE$ であることを証明せよ。

考え方 $\triangle PDO \equiv \triangle PEO$ から導く。

- 8 右の図のように, $\angle XOY$ 内の1点を P とし, P から辺 OX , OY へ垂線をひき, OX , OY との交点をそれぞれ A , B とする。 $PA = PB$ であるとき, 次の各問いに答えよ。



- (1) $OA = OB$ であることを証明せよ。
- (2) 点 P はどのような直線上の点といえるか。

ポイント

● 直角三角形の合同条件

2つの直角三角形は, 次のいずれかが成り立つとき, 合同である。

- ① 斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい。
- ② 斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい。

5 上の①の定理の証明である。

- 6 上の②の定理の証明である。5の結果「斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい2つの直角三角形は合同である」ことを利用してよい。

ポイント

● 直角三角形の合同の利用

7で, 斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい。

↓

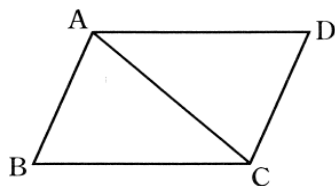
「1辺とその両端の角がそれぞれ等しい」ことと同じである。

2. 平行四辺形

基本ワーク

9 例題 平行四辺形の性質

右の図のような $\square ABCD$ で、「平行四辺形の2組の対辺はそれぞれ等しい」ことを証明したい。対角線 AC をひくとき、次の各問いに答えよ。



- (1) 仮定と結論をかけ。
- (2) このことを証明せよ。

考え方 仮定は、四角形 $ABCD$ で、 $AB \parallel DC$ 、 $AD \parallel BC$ のことから、まず、 $\triangle ABC \equiv \triangle CDA$ を導く。

ポイント

● 平行四辺形……2組の対辺がそれぞれ平行な四角形を平行四辺形という。〔定義〕

● 平行四辺形の性質

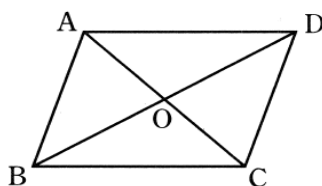
- ① 2組の対辺はそれぞれ等しい。
- ② 2組の対角はそれぞれ等しい。
- ③ 対角線はおのおのの midpoint で交わる。

〔9〕, 〔10〕 定理の証明である。仮定として使える条件は、平行四辺形の定義

$$AD \parallel BC, AB \parallel DC$$

だけである。

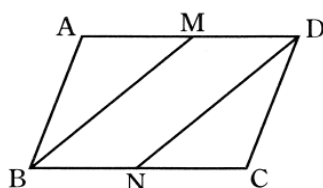
10 右の図の $\square ABCD$ で、対角線 AC 、 BD の交点を O とするとき、 $AO = CO$ 、 $BO = DO$ である。次の各問いに答えよ。



- (1) 仮定と結論をかけ。
- (2) このことを証明せよ。

11 例題 平行四辺形の性質の利用

右の図の $\square ABCD$ で、辺 AD 、 BC の中点をそれぞれ M 、 N とするとき、 $BM = DN$ であることを証明せよ。



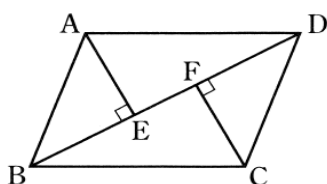
考え方 平行四辺形の性質を利用して、まず、 $\triangle ABM \equiv \triangle CDN$ を導く。

ポイント

● 平行四辺形の性質の利用

- ① 平行四辺形に関する証明では、平行線と錯角や同位角の関係をしばしば用いる。
- ② 平行四辺形の性質を利用して、三角形の合同から、辺の長さや角の大きさが等しいことを証明する場合が多い。

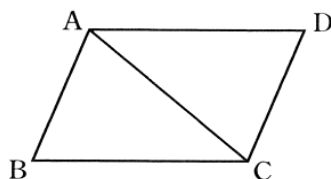
12 右の図の $\square ABCD$ で、頂点 A 、 C から対角線 BD にひいた垂線をそれぞれ AE 、 CF とするとき、 $AE = CF$ であることを証明せよ。



基本ワーク

13 例題 平行四辺形になるための条件

右の図の四角形 ABCD で、
「2組の対辺がそれぞれ等しい
四角形は、平行四辺形である」
ことを証明したい。対角線 AC



- をひくとき、次の各問いに答えよ。
(1) 仮定と結論をかけ。
(2) このことを証明せよ。

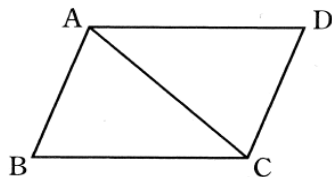
考え方 平行四辺形の定義「2組の対辺がそれぞれ平行である。」($AD \parallel BC$, $AB \parallel CD$)を導けばよい。

ポイント

● 平行四辺形になるための条件

- ① 2組の対辺がそれぞれ平行である。(定義)
- ② 2組の対辺がそれぞれ等しい。
- ③ 2組の対角がそれぞれ等しい。
- ④ 対角線がおのおのの midpoint で交わる。
- ⑤ 1組の対辺が平行でその長さが等しい。

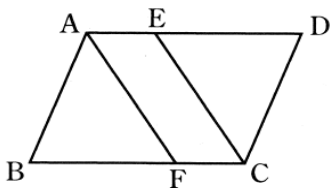
14 右の図の四角形 ABCD で、
 $AD = BC$, $AD \parallel BC$ ならば、この
四角形は平行四辺形になることを
証明したい。対角線 AC をひくとき、
次の各問いに答えよ。



- (1) 仮定と結論をかけ。
(2) このことを証明せよ。

15 例題 平行四辺形であることの証明

右の図の $\square ABCD$ の辺 AD,
BC 上に、それぞれ点 E, F を
 $AE = CF$ となるようにとる。こ
のとき、四角形 AFCE は平行
四辺形であることを証明せよ。



考え方 四角形 AFCE で、1組の対辺が平行でその長さが等しいことを示す。

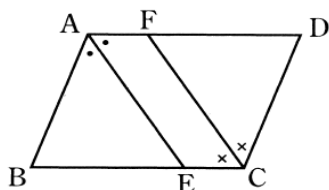
ポイント

● 平行四辺形であることの証明

平行四辺形になるための条件は、
定義を含めて5つあるので、こ
のうち最も適切なものを選ぶ。

- 「平行四辺形の性質」と「平行四辺形になるための条件」は、対比して覚えるとよい。

16 右の図の $\square ABCD$ で、 $\angle A$,
 $\angle C$ の二等分線が辺 BC, AD と交
わる点をそれぞれ E, F とすると
き、四角形 AECF は平行四辺形で
あることを証明せよ。

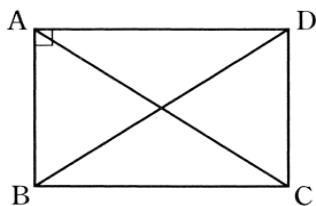


3. 特別な平行四辺形

基本ワーク

17 例題 長方形

右の図を用いて、「1つの角が 90° である平行四辺形は長方形である」ことを証明せよ。

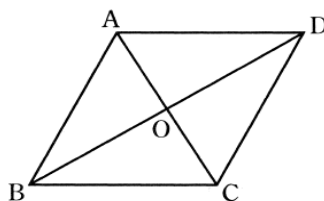


考え方 四角形 ABCD は平行四辺形だから、 $\angle A = \angle C$ 、 $\angle B = \angle D$ 、また、 $\angle A + \angle B = 180^\circ$

18 上の図を用いて、「2つの対角線の長さが等しい平行四辺形は長方形である」ことを証明せよ。

19 例題 ひし形

右の図を用いて、「となり合う2辺が等しい平行四辺形はひし形である」ことを証明せよ。

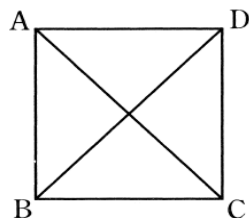


考え方 四角形 ABCD は平行四辺形だから、 $AB = DC$ 、 $AD = BC$ また、仮定より、 $AB = AD$

20 上の図を用いて、「対角線が垂直に交わる平行四辺形はひし形である」ことを証明せよ。

21 例題 正方形

右の図の正方形 ABCD で、 $AC = BD$ であるわけをいえ。



考え方 正方形は4つの角が等しいから長方形であるといえる。

22 正方形 ABCD で、 $AC \perp BD$ であるわけをいえ。

ポイント

● 長方形……4つの角がみな直角である四角形を長方形という。 [定義]

● 対角線の性質……長方形の対角線は等しい。

● 長方形は2組の対角が等しいから、平行四辺形である。

ポイント

● ひし形……4つの辺がみな等しい四角形をひし形という。 [定義]

● 対角線の性質……ひし形の対角線は垂直に交わる。

● ひし形は2組の対辺が等しいから平行四辺形である。

ポイント

● 正方形……4つの角がみな直角で、4つの辺がみな等しい四角形を正方形という。 [定義]

● 対角線の性質……正方形の対角線は長さが等しく垂直に交わる。

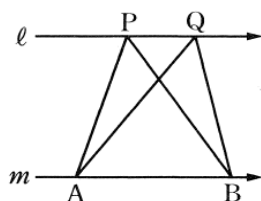
● 正方形は、長方形でもあり、ひし形でもあるといえる。

4. 平行線と面積

基本ワーク

23 例題 平行線と面積

右の図のように、2直線 l, m 上にそれぞれ2点 P と Q, A と B があるとき、次の各問いに答えよ。

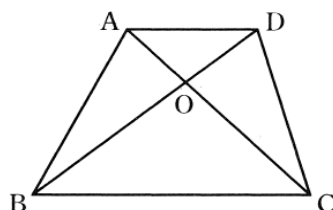


(1) $l \parallel m$ のとき、 $\triangle PAB = \triangle QAB$ であることを証明せよ。

(2) $\triangle PAB = \triangle QAB$ のとき、 $l \parallel m$ であることを証明せよ。

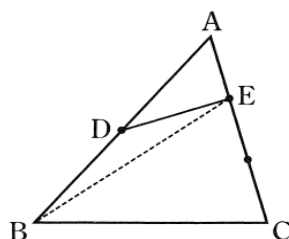
考え方 2点 P, Q から、直線 m に垂線 PP', QQ' をおろす。

24 右の図の $AD \parallel BC$ の台形 $ABCD$ で、対角線 AC と BD の交点を O とする。このとき、 $\triangle AOB = \triangle DOC$ であることを証明せよ。



25 例題 三角形の面積比

右の図の $\triangle ABC$ で、 $AD = DB$, $AE : EC = 1 : 2$ である。
 $\triangle ADE : \triangle ABC$ を求めよ。

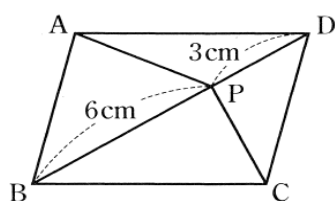


考え方 $AD = DB$ より、

$$\triangle ADE = \frac{1}{2} \triangle ABE$$

$$AE : AC = 1 : 3 \text{ より、} \triangle ABE = \frac{1}{3} \triangle ABC$$

26 右の図の $\square ABCD$ で、対角線 BD 上に $BP = 6 \text{ cm}$, $DP = 3 \text{ cm}$ となるように点 P をとるとき、次の各問いに答えよ。



(1) $\triangle ABP : \triangle APD$ を求めよ。

(2) $\triangle ABP : \triangle CDP$ を求めよ。

(3) $\triangle APD : \square ABCD$ を求めよ。

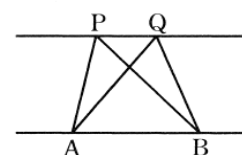
ポイント

● 平行線と面積

1つの直線上の2点 A, B と、その直線の同じ側にある2点 P, Q について、

① $PQ \parallel AB$ ならば、
 $\triangle PAB = \triangle QAB$

② $\triangle PAB = \triangle QAB$ ならば、
 $PQ \parallel AB$



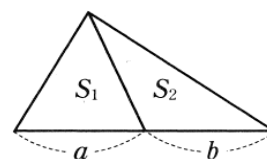
● 記号 $\triangle ABC$ で、三角形 ABC の面積を表すこともある。したがって、 $\triangle ABC : \triangle ABD$ とは、三角形 ABC と三角形 ABD の面積の比を表している。

ポイント

● 三角形の面積比

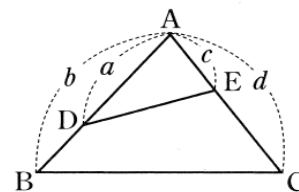
高さの等しい2つの三角形の面積比は、底辺の比に等しい。

①



$$S_1 : S_2 = a : b$$

②

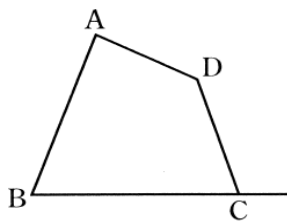


$$\triangle ADE = \frac{a}{b} \times \frac{c}{d} \triangle ABC$$

基本ワーク

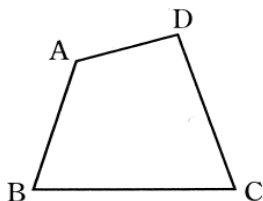
27 例題 等積変形

右の図の四角形 ABCD の辺 BC の C をこえる延長線上に点 E をとって、 $\triangle ABE =$ 四角形 ABCD となるようにしたい。点 E をどのようにとればよいか。



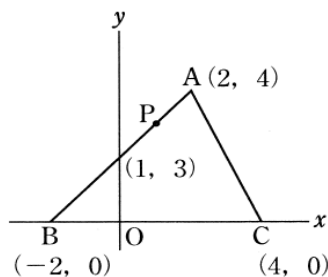
考え方 点 D を通り、対角線 AC に平行な直線をひく。

28 右の図のような四角形 ABCD に点 D を通る直線をひいて、この四角形の面積を 2 等分したい。どのようにすればよいか。27 を参考にして答えよ。



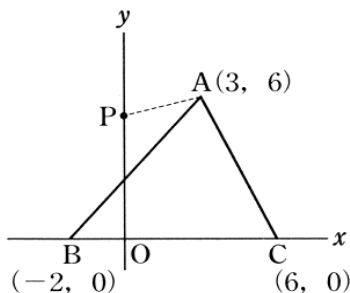
29 例題 等積変形の利用

右の図のような座標平面上に、3 点 $A(2, 4)$, $B(-2, 0)$, $C(4, 0)$ を頂点とする $\triangle ABC$ があり、点 $P(1, 3)$ は辺 AB 上の点である。x 軸上に点 Q をとり、 $\triangle PBQ$ をつくるとき、 $\triangle PBQ = \triangle ABC$ となるような点 Q の座標を求めよ。ただし、点 Q の x 座標は正とする。



考え方 点 A を通り直線 PC に平行な直線をひくと、点 Q はこの直線上にある。

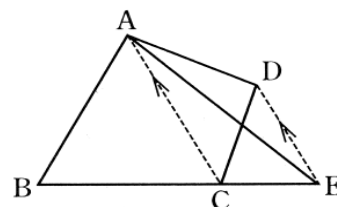
30 右の図のような座標平面上に、3 点 $A(3, 6)$, $B(-2, 0)$, $C(6, 0)$ を頂点とする $\triangle ABC$ がある。y 軸上の $y > 0$ の部分に点 P をとって、四角形 $APOC = \triangle ABC$ とするとき、点 P の座標を求めよ。



ポイント

● 等積変形……ある図形をその面積を変えずに、別の図形に変形すること。

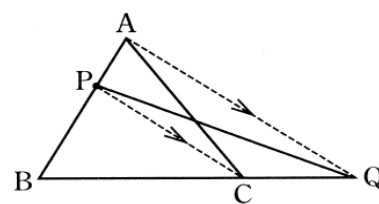
例 下の図で、 $DE \parallel AC$ のとき、
四角形 ABCD = $\triangle ABE$



ポイント

● 三角形の等積変形

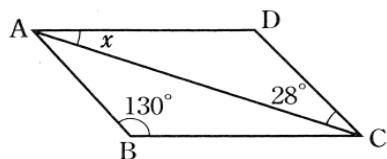
下の図で、 $AQ \parallel PC$ のとき、
 $\triangle ABC = \triangle PBQ$



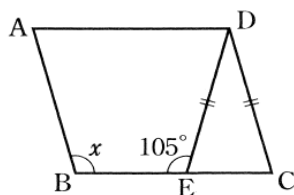
章のまとめ

1 次の□ABCDで、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

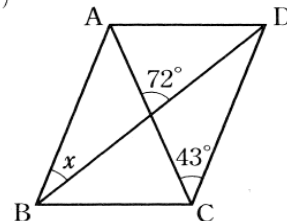
(1)



(2)

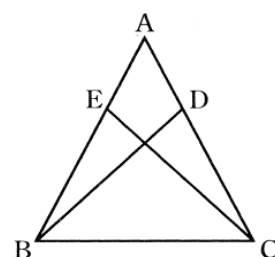


(3)

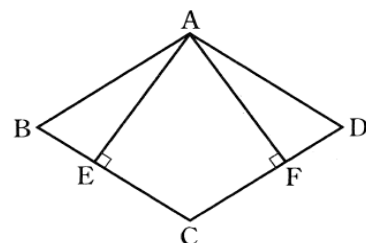


2 右の図のような、 $AB=AC$ の二等辺三角形ABCの辺AC, AB上にそれぞれ点D, Eを $AD=AE$ となるようにとるとき、 $\angle ABD=\angle ACE$ である。次の各問いに答えよ。

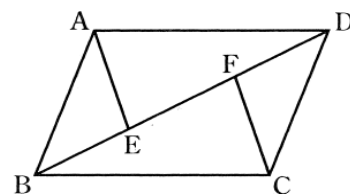
- (1) 仮定と結論をかけ。
- (2) このことを証明せよ。



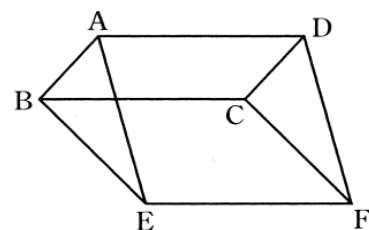
3 右の図のようなひし形ABCDの頂点Aから、辺BC, CDにひいた垂線をそれぞれAE, AFとすると、 $AE=AF$ であることを証明せよ。



4 右の図のような□ABCDの対角線BD上に、 $BE=DF$ となるように、点E, Fをとる。このとき、 $AE\parallel CF$ であることを証明せよ。



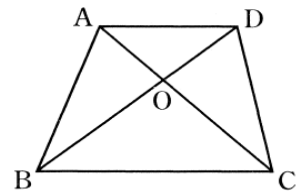
5 右の図で、四角形ABCDとBEFCはともに平行四辺形である。AとE, DとFを結ぶとき、四角形AEFDは平行四辺形であることを証明せよ。



6 右の図の $AD \parallel BC$ の台形 $ABCD$ で、対角線 AC , BD の交点を O とする。

$\triangle ABC = 32 \text{ cm}^2$, $AO : OC = 3 : 5$ のとき、次の各問いに答えよ。

- (1) $\triangle OBC$ の面積を求めよ。
- (2) $\triangle DOC$ の面積を求めよ。



7 右の図の $ABCD$ の対角線 AC 上に点 P をとる。 $AP = 2 \text{ cm}$,

$PC = 4 \text{ cm}$ のとき、次の各問いに答えよ。

- (1) $\triangle ABP = \triangle ADP$ であることを証明せよ。
- (2) $\triangle BPC : \triangle ADP$ を求めよ。

